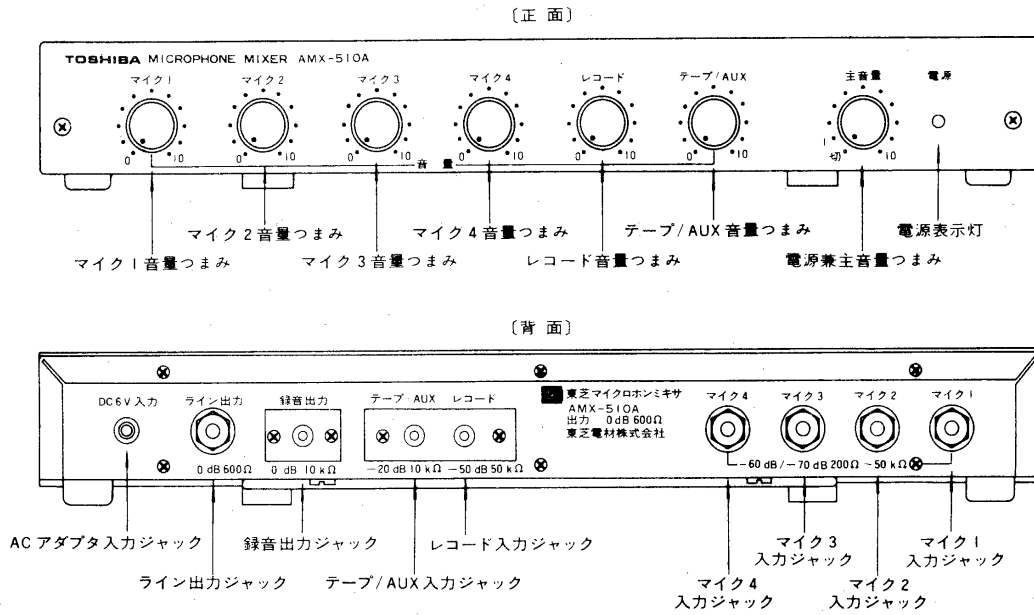


# TOSHIBA

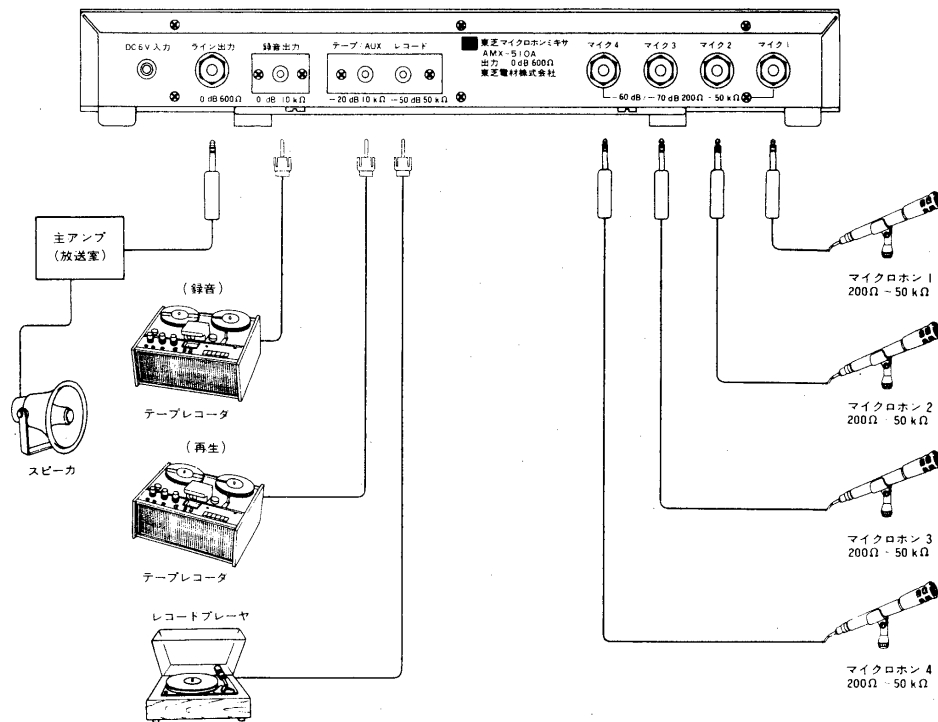
## 東芝マイクロホンミキサ取扱説明書 AMX-510A

このたびは、東芝マイクロホンミキサをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。  
お求めのマイクロホンミキサを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

### 各部のなまえ



### 接続例



### 工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 特にご注意を

- 通風の良いホコリの少ないところに設置してください。
- 温度の高いところ（直射日光のさし込む窓、ストーブなどの暖房機器の近く）や湿度の高いところ、たとえば水道の蛇口の近く、厨房などには設置しないでください。
- 長時間使用しないときは乾電池を取り出して別に保存してください。漏液等により故障の原因となります。

電池（東芝乾電池単1形SUM-1）では連続約230時間使用できますが、電池が消耗してきますと感度が低下し音質が歪んできます。電池はなるべく早めに交換してください。

本機は乾電池とACアダプタのどちらでも使用できます。乾電池とACアダプタを同時に使用した場合はACアダプタが優先され乾電池にはなんら影響はありませんが乾電池は取りはずしておいてください。

## 特長

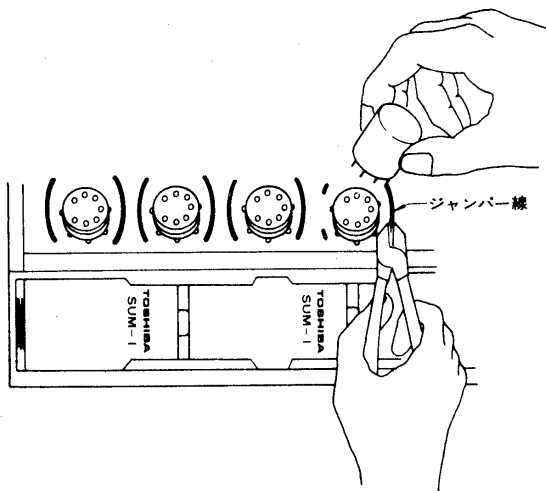
- 使用するマイクロホンはインピーダンス $200\Omega \sim 50\text{k}\Omega$  平衡形、不平衡形のどれでも使用できます。
- 入力トランスをソケットに差し込むことにより、マイク入力1,2,3,4の回路は $600\Omega$ 平衡形にすることができます。（トランスは別売）
- 乾電池を使用せず、別売のAC電源アダプタ(AAC-700)を取り付けて使用することもできます。
- テープレコーダの録音用出力も設けてあります。
- マイク入力感度は切換(-60dB, -70dB)で使用できます。
- ロッカー形アンプ、デスク形アンプの入力回路増設用としてマウントすることができます。

## 使いかた

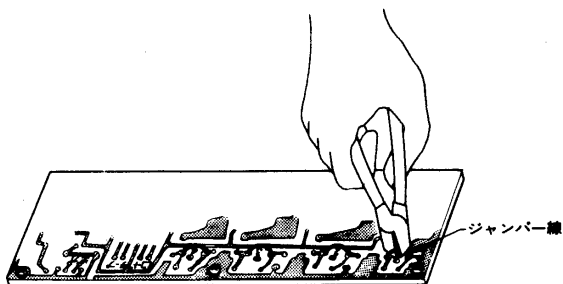
- 準備
  - 各音量つまみが「左いっぱいに絞った」位置にあることを確かめてください。
  - 主音量つまみを右に廻しますと電源が入ります。  
主音量つまみは電源スイッチと主音量の兼用です。
  - 入力が0dB平衡形のアンプと接続してください。
- 操作のしかた
  - ① マイクロホンを使用するとき
    - マイク入力ジャックにマイクロホンを接続します。
      - このとき使用するマイクロホンは、インピーダンス $200\Omega \sim 50\text{k}\Omega$ のものをお使いください。
    - マイク音量つまみをゆっくり右に廻し、お好みの音量になるように調節します。  
※各音量つまみ、主音量つまみ、主増幅器の音量調節つまみは直列の形となりますから、いずれの調節つまみでも音量は調節できます。主増幅器の音量調節つまみは、できるだけ下げて、マイクロホンミキサ側の調節つまみを上げて使用するようにしてください。この調節が逆になりますと雑音や歪の原因となりますからご注意ください。
  - ② レコードプレーヤを使用するとき
    - レコード入力ジャックにピンプラグで接続します。  
レコードプレーヤのカートリッジには主としてMM形とクリスタル形（またはセラミック形）の2種があります。このミキサのレコード入力はMM形に特性が合わせてあります。
    - レコード音量つまみをゆっくり右に廻し、お好みの音量になるように調節します。
  - ③ テープレコーダを使用するとき
    - テープ/AUX入力ジャックにピンプラグで接続します。
    - テープ/AUX音量つまみをゆっくり右に廻し、お好みの音量になるように調節します。

## 調整のしかた

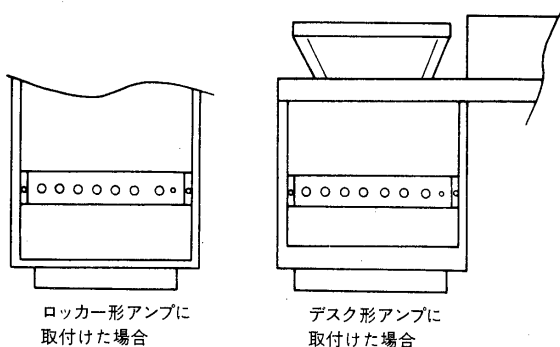
- マイク入力を平衡形にする  
このマイクロホンミキサのマイク1.2.3.4入力は不平衡形になっています。入力コードを延長させるとき、マイクなどの接続機器は平衡形のものを使用し、別売のマッチングトランスを使用して入力を平衡回路にしてください。
- マッチングトランスの取り付けかた
- バッテリーカバーをはずして平衡形にするマイク入力回路のジャンパー線を2ヶ所切離してください。(下図参照)
- 別売のマッチングトランス (FB-1342) をソケットに差しこんでください。



- 入力感度切替  
カバーをはずして、プリント基板上のジャンパー線 (白色リード) を切離してください。入力感度を-60 dBから-70 dBに切替えることができます。(下図参照)

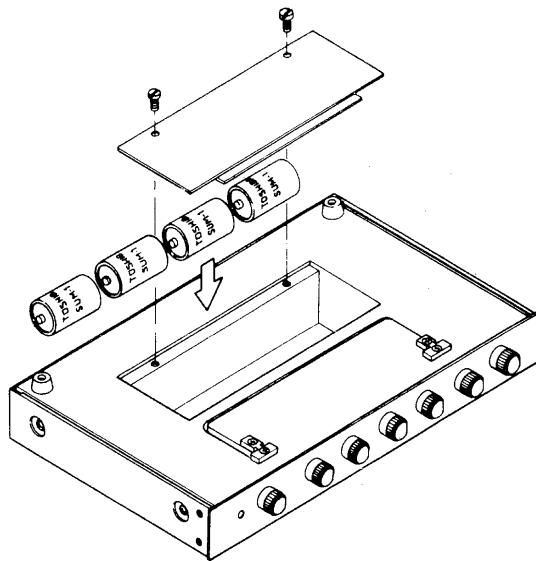


## ロッカー形アンプ・デスク形アンプへの取り付けかた



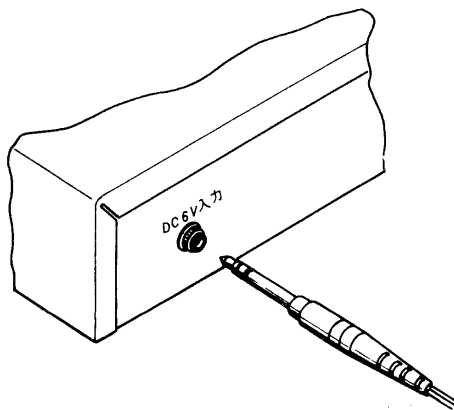
## 電池の入れかた

- バッテリーカバーをはずしてください。



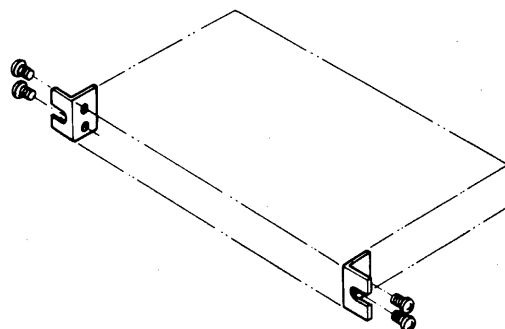
- 東芝乾電池単1形 (SUM-1) 4個を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れてください。

## ACアダプタの取り付けかた



- 別売のACアダプタ (AAC-700) のプラグをミキサのACアダプタ入力ジャックに差しこんでください。

別売の取付金具 (LAD-1200) で取り付けます。



# TOSHIBA

## 規 格

- マイク入力回路 4回路 $200\Omega \sim 50\text{k}\Omega$   $-60\text{dB}$  (不平衡)
- レコード入力 1回路  $50\text{k}\Omega$   $-50\text{dB}$
- テープ/AUX入力 1回路  $10\text{k}\Omega$   $-20\text{dB}$
- ライン出力  $600\Omega$   $0\text{dB}$  (平衡)
- 録音出力  $10\text{k}\Omega$ 受け  $0\text{dB}$  (不平衡)
- 歪率 1%以下
- 周波数特性  $50\text{Hz} \sim 15\text{kHz}$
- S/N比  $50\text{dB}$ 以上
- 消費電流 DC 6V無信号時にて 20mA以下  
DC 6V規定出力時にて 22mA以下
- 電源 DC 6V (単一乾電池SUM-1, 4本)(電池別売)または別売のACアダプタ(AAC-700)
- 外形寸法  $400\text{mm}$  (幅)  $250\text{mm}$  (奥行)  $50\text{mm}$  (高さ)
- 重量 約 $3.1\text{kg}$  (電池なし)

## 修理サービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名(AMX-510A)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

## 付 属 品

- 取扱説明書..... 1部